

第13期 個別注記表
自 2025年 4月 1日 至 2026年 3月 31日

【重要な会計方針に関する注記】

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 最終仕入原価法。

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法。
ただし、建物および2016年4月1日以降に取得した
建物付属設備については、定額法。

無形固定資産 定額法。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

4. 当期純損失

240,630,019

【株主資本等変動計算書に関する注記】

年度末日における発行済株式数

当期末の発行済株式は、普通株式 1,800 株です。

【資産除去債務に関する注記】

当社は、本社の不動産賃貸契約に基づき、オフィスの撤去時における原状回復に係る債務を有していますが、当社については、当該債務に関連する賃借資産の使用期間が明確でなく、将来移転する予定もないことから、資産除去債務を合理的に見積もることができません。そのため、当該債務に見合う資産除去債務を計上していません。